

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和6年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和6年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和6年6月7日～26日	令和6年3月25日～4月15日
受験申込書の受付(写真要)	令和6年6月12日～26日	令和6年4月1日～15日
試験日	令和6年11月24日	令和6年7月15日
筆記合格発表	令和7年2月	令和6年10月
口頭試験	なし	令和6年11月～令和7年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

●2024年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、令和6年に繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたいの方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館6階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、同時に講義内容をオンライン配信いたします。

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。

またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただきます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和6年度「繊維基礎講座」

開催日時:令和6年10月20日(日)、11月3日(日) 日曜日のコースです。
令和6年10月26日(土)、11月2日(土) 土曜日のコースです。
時間は何れも、9時30分～16時50分
講義方法:オンライン
受講料金:24,200円
申込締め切り:10月5日 申込方法は次月掲載

●令和6年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾”」

開講日時(素材編) :令和6年 11月16日(土)&23日(土) 9時30分～17時
(アパレル編) : 令和6年 11月30日(土)&12月 7日(土) 9時30分～17時
開催場所: JTCC 本部事務所(大阪市中央区輔備後町 輸出繊維会館6F)
講義方法: 対面式
受講料金:33,000円
申込締め切り:令和6年10月30日 申込方法は次月掲載

【関東地区】 決定しましたら詳しく掲載します。

日程:Aコース(素材、布編) 体験時間…9:15～16:45
Bコース(アパレル編) 体験時間…9:15～16:45

●JTCC「公開講演会」

第3回先端繊維技術セミナー

主催: 日本繊維技術士センター

日時:2024年10月11日(金) 13時30分～16時30分

配信:Teamsによるオンライン講演会

演題

「セルロース・キチンナノクリスタルの基礎と材料応用」

信州大学繊維学部 教授 荒木 潤氏

「化学メーカーとしてのセルロースナノファイバー開発～レオクリスタの機能と実用化事例、これからの

展開」

第一工業製薬(株) 研究本部レオクリスタ・サステナブル材料グループ長 後居 洋介

申込期限:2024年10月3日(木)

申込方法:JTCC ホームページ

会費:会員-3,000円 会員外-4000円

●～国際シンポジウム ISF2024 に出展します～

日本繊維技術士センター(JTCC)は、本年11月に開催される「繊維学会主催国際シンポジウム ISF2024」にブース出展します。これによりJTCCの基本姿勢と活動内容を国内外に強く発信します。

出展日時:2024年11月27日(水)9:00～28日(木)～17:00

会場:京都テルサ(〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70)

フェスタ'24JTCCのご案内

人と人を維(つな)ぐ輪と和 「フェスタ'24 JTCC」のご案内

今年も「フェスタ'24 JTCC」を吹田市の「吹田市民文化会館（メイシアター）」でハイブリッド開催いたします。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

会場：メイシアター（吹田市民文化会館）
3F レセプションホール
(吹田市泉町 2-29-1 TEL：06-6380-2221)
公式HP：<https://maytheater.jp/>

日時：2024年10月27日(日)12時受付開始

〈プログラム〉

1. 展示会(12:30~14:10)

- 会員作品展、賛助法人・団体紹介
(出展者によるギャラリートーク)
- ・会員の作品を募集中です。9月末までに清嶋広報委員長へ申し込みください。
- ・賛助法人・団体会員様には別途フェスタ'24JTCCでの広告掲載(有料)のご案内をお送りいたしますのでぜひご応募ください。

2. 講演会(14:30~16:30)

- ・開会あいさつ JTCC 理事長
- ・講演 1「ファッション業界を支える業界団体の歩み」
協同組合 関西ファッション連合 事業部次長・SDGs 推進室長 西田 裕紀 様
- ・講演 2「日本の繊維・ファッション産業の現在地と今後」
株式会社 織研新聞社 執行役員・大阪支社長 藤浦 修一 様

3. 懇親会(17:00~19:00)

レセプションホールにて交流および懇親会

参加要領

- (1) 参加申し込み：正会員、準会員、客員、会友会、協力会員、一般(非会員)の皆様はJTCCホームページのGoogleフォームから申し込みください。会場参加とオンライン参加の選択が可能です。

<Googleフォームの参加登録> URL <https://forms.gle/gUMNGanznzpizYy56>

申込締切り：10月10日(木)

賛助法人・団体会員様は別途送付の案内書に従って申し込み願います。

- (2) 参加費：会場参加(含展示会・講演会・懇親会) 5,000円(当日受付で徴収)
オンライン参加(展示会・講演会のみ) 1,000円(指定口座に振込)
賛助法人・団体会員様には別途ご案内：オンライン参加は1名無料、
有料広告応募企業様の場合オンライン参加は2名無料



問い合わせ先 JTCC事務局 TEL06-6484-6506 E-mail: jtcc@nifty.com

(一社) 日本繊維技術士センター 「フェスタ'24JTCC」会場での広告掲載 のご案内



平素は、(一社)日本繊維技術士センターの活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。
これは皆様のご支援の賜物と考えております。
今後も皆様と共に繊維業界の発展の為に努力を続けて参りたいと考えています。

フェスタ会場に掲載します広告を募集しています。
皆様のご応募をお待ち申し上げます。

<フェスタ'24JTCCのご案内>

日時:2024年10月27日(日) 12時30分~19時
会場:メイシアター(吹田市文化会館) 3F TEL:06-6380-2221
(吹田市泉町 2-29-1 阪急吹田駅下車すぐ)

・プログラム(概略)

- 12:30~13:30 展示会 会員作品展(絵画、写真、書など)
(13:00~ 出展者によるギャラリートーク)
- 13:40~14:10 賛助法人企業様紹介展示
広告に応募していただいた企業様の特別紹介
- 14:30~16:30 講演1「ファッション業界を支える業界団体の歩み」
協同組合 関西ファッション連合 事業部次長・SDGs推進室長 西田裕紀様
株式会社 織研新聞社 執行役員・大阪支社長 藤浦修一様
(上記展示会と講演会はオンラインで配信します。)
- 17:00~19:00 講師との交流及び懇親会

・会場広告掲載のメリット

1. 会場で広告に応募いただきました企業様を特別に紹介させて戴きます。
(オンライン:5分間)
2. 講演会等のオンライン参加が出来ます。(広告掲載企業は2名まで無料)
3. 応募いただいた企業様の広告を、JTCC ニュースに掲載させていただきます。(3回/年)

・広告掲載料金 5,000円 (後日請求書を送付させていただきます。)

・申込締め切り 9月30日(月)

・申し込み方法 jtcc@nifty.com 担当 金田哲郎 あてメール或はFAXでお申し込みください。(次頁の内容をご連絡ください)

「フェスタ'24 JTCC」会場での広告掲載申込書

企業名	
担当者	
連絡先	メール 電話
掲載広告	掲載する大きさ A3用紙大で、~3枚。
掲載広告	掲載広告をメールで送信してください。 締め切り: 10月11日(金)
紹介内容	300字以内で企業様の紹介をしてください。 企業メッセージ、社長様の紹介、取扱商品等(写真可 3枚まで)、 企業所在地、年間売上高等 (オンラインで説明される場合は5分間です。LIVE 或は録画配信も対応 します。)

申込締め切り 10月11日(金)

申し込み先 jtcc@nifty.com 担当 金田哲郎 あてメール或は FAX でお申し込み
ください。

問い合わせ先 金田哲郎 090-1907-5166 tknd06@yahoo.co.jp

「実践の染色講座」

オンライン講座開催・募集のご案内

1. 講座の趣旨

本講座では2023年6月に発刊されました「実践の染色読本」を教材として、染色原理・各種繊維の染色技術・各種加工技術および環境問題を学びます。次世代の染色加工技術を担う、幅広い分野の方々の受講をお勧めします。

本教材は日本染色加工同業会が80周年記念事業として企画、日本繊維技術士センターが編集・執筆を担当したもので、染色加工技術分野唯一のノウハウ書です。ぜひ、繊維産業関係者の技術習得（リカレント）および染色加工技術者の知識拡大（リスキリング）に、本書を教材にした「実践の染色講座」を受講されるようにお勧めします。

2. 受講方法と日程

LIVE配信日程、講座内容は下記表をご参照ください。なお、講義は日本を代表する繊維技術士13名が、永年の実務経験にもとづいて実施します。

3. 会場

オンライン方式で開催。

（Microsoft Teamsを使用）

4. 配信場所

（一社）日本繊維技術士センター

5. 受講料：36,000円（税込）

（JTCC正会員・準会員・協力会員・賛助法人／団体会員と関係会社の受講者は、33,000円）

6. 定員：100名

7. 申込方法

JTCCホームページ：<https://jtcc.or.jp/> からお申し込み、またはHPの申し込み書に記入し、JTCC本部あてFAX/E-mailでお申し込み下さい。

申し込み期限：2024年9月21日（土）

8. 受講料のお支払い方法

銀行口座へ9月28日（土）までにお振込み。

銀行名：三菱UFJ銀行 大阪営業部

普通 3815051 シヤ)ニホンセンイギジュツシセンター

通信欄には「実践の染色講座」と記載下さい（なお、振込手数料は受講生側負担）。

また、本教材（実践の染色読本）を購入希望の受講生は、本書発行元：(株)ファイバー・ジャパン（Tel. 06-4950-6283）より、受講生特別価格：

7,000円（税込）（送料別・550円）にてご購入いただけますので、直接お申し込みください。

9. お問い合わせ先

一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）

TEL. 06-6484-6506 FAX. 06-6484-6575

URL：<https://jtcc.or.jp>

E-mail：jtcc.dye-course@jtcc.or.jp

10. 注意事項

・講義の録音・録画、転送、講義中の画面などの撮影は禁止いたします。

・お申込みいただいた方だけの視聴に限定させていただきます。

【講座日程・内容】

月日	時間	テーマ	講師
第1日 10月5日 (土)	9時30分～10時30分(60)	1. 日本のテキスタイル生産の概況	西中 久雄
	10時40分～11時50分(70)	2. 染料概論(染料・染色)	秋丸 光嗣
	12時35分～13時45分(70)	3. 天然繊維の染色(連続染色)	橋本 嘉顕
	13時55分～15時05分(70)	4. 天然繊維の染色(液流染色)	橋田 佳雅
	15時15分～16時25分(70)	5. 再生繊維の染色	橋田 佳雅
第2日 10月12日 (土)	9時30分～10時40分(70)	6. 色合わせと色彩管理(CCM,CCK)	有瀧 宗重
	10時50分～12時00分(70)	7. 合成繊維の染色(織物)	西村 元廣
	12時45分～13時55分(70)	8. 合成繊維の染色(ニット)	西村 元廣
	14時05分～15時20分(75)	9. 捺染	大島 直久
	15時30分～16時45分(75)	10. 染色機械(インクジェットプリント含む)	伊藤 高廣
第3日 10月19日 (土)	9時30分～10時40分(70)	11. 特殊加工(コティング、ラミネート)	上本 雅則
	10時50分～12時00分(70)	12. 特殊加工(プラズマ、電子線、超臨界)	水囊 満
	12時45分～14時15分(90)	13. 機能加工(抗ウイルスを除く)と環境規制	金崎 英夫
	14時25分～15時55分(90)	14. 機能加工(抗ウイルス)と検査品質基準・試験方法	越智 清一
	16時05分～17時15分(70)	15. SDGs 関連	森本 國宏

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会 (詳細は化繊協会のホームページ参照してください)

・新情報なし

●日本綿業振興会 (詳細はホームページ参照)

・新情報なし

●日本染色協会 (詳細はホームページ参照)

・新着情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(織技協)、他

●(一社)日本衣料管理協会

2024年7月14日(日)に開催しました「繊維製品品質管理士」の試験結果は9月中旬に発表します。

「新改訂版 繊維製品の基礎知識」

価格:5,610円

購入方法は、日本衣料管理協会のホームページより

●(一社)繊維評価技術協議会(織技協)

・SEK マーク紹介動画配信しています。

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

・新着情報なし

Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2024年8月号



時評

○国際会議 ISF2024 開催にあたって 京都工芸繊維大学 櫻井伸一

○2024 年繊維学会秋季発表会階差にあたって 京都大学 上高原 浩

特集<2023 年度 繊維学会賞>

○クリックケミストリーを利用した機能性繊維・高分子材料の創製

東京工業大学 道信剛志

○三層構造型網状繊維構造体「ブレスエア®」の開発ならびにさらなる環境配慮型クッション材を目指した取り組みについて

東洋紡エムシー(株) 谷中輝之 井上拓勇

解説

○糖由来ポリカーボネートの共重合による機能化とアンモニア分解

千葉大学 力山和晃 青木大輔

大阪公立大学 北山雄己哉

○界面光架橋反応を活用した機能性高分子カプセルの開発

<繊維 街歩き 5>

○福山市しんいち歴史民俗博物館・福山市あしな文化財センター訪問記

繊維学会 小寺芳伸

◆<繊維製品消費科学会誌> 2024年7月号



解説

○反射材普及の太陽戦略

(株)丸二 雨森研悟

○Ohitoe®生体電極と心電図計測用ウェアの進歩

東レ(株) 袖山 剛、岡本 陸、亀本千草

○繊維専門商社のサステナビリティへの対応

スタイルム瀧定大阪(株) 森田芳弘

報文

○3D 人体計測データを基にした適応的なゆとり量の個別型見頃原型の開発

和洋女子大学 山本高美 工房奥谷 伊藤智行 慶應義塾大学 中山雅

お茶の水大学 五十嵐悠紀、鄭 妹、坂元 章

○三次元形状データを用いた三次元立位姿勢からの自然立位上半身形状推定方法の提案

日本女子大学 横尾優美、武本歩未、大塚美智子

◆<繊維機械学会誌> 2024年7月号



解説

○愛知県三河地域における繊維リサイクル産業と本学の取り組み 名古屋大学 島上祐樹

○ポリエステルアルコール分解触媒の開発

東京都立大学 野村琴広

製品紹介

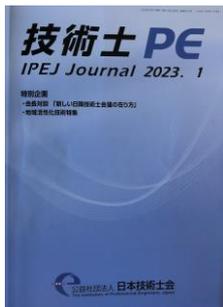
○「ジャストカーテンスマートオーダー」ーDX化によりオーダーカーテン販売のハードルを下

げ、販路を拡大ー

(株)インテリックス 木村明人

◆<日本技術士会誌>

「技術士 PE」2024年6月号、7月号



6月号

- カーボンニュートラルに向けた機器・システムの省エネルギー化 東京大学 尾内敏彦
- 巡検企画による再学習と学びの提供 応用物理 佐伯佳美
- 大規模災害の復旧対策を学ぶ 建設 山浦直人、北沢淳史、榎本 浩

7月号

- 共生社会における技術貢献 経営工学 武井 遼、機械 對馬一昭、**繊維 枝村正芳**、水産 村田裕子
- 路線バスの低床化におけるバリアフリー・ユニバーサルデザインの歩み 機械 嶋村良太

- 共生社会を支える電気設備技術 電気電子 酒井重嘉

- 共生社会を支える様々な繊維技術及び繊維製品 **繊維 新井直樹**

- 外国人観光客が地方都市“Morioka”に求めるものとは 建設 古山裕康

- 地域交通のマネジメントと地域共生社会づくり 建設 神田佑亮

- 「農福連携」の広がり地域共生社会づくり 農業 小澤雄太

- オープンデータを用いたコミュニティバスの利用需要推計モデルの構築 (公財)豊田都市交通研 楊 甲 建設 三村泰広、山崎基浩

(月刊誌)

◆<加工技術>

2024年7月号



- ANEX2024 アジア不織布産業総合展・会議 視察報告-1

信州大学 矢井田 修

- 躍進するインクジェットプリント 9 Advanced Cosulting Partners 伊藤高廣

- アパレルものづくり アパ・これ・ろん 5 JTCC 樋之口孝子

- 時空繊維 JTCC 八木健吉

蒲生氏郷と松坂木綿・会津木綿・日野絹

◆<不織布情報>

2024年7月号



【素材特集】不織布原綿・高機能繊維、ナノファイバー

セルロースナノファイバー技術の現在地と展望
／ナフィアス-----8

コットンに代わるサステナブル素材“カポック”
二重構造糸「PALPA×KAPOK」を用いた衣料製品を展開へ
／ユニチカトレーディング----13

セルロース繊維用無水染色技術「ECOHUES™」で
ファッション業界に変革を起こす／レンチング-----17

新製品紹介

CNFを活用した芯なしトイレットペーパーの
芯孔強度改善に関する特許を取得／丸富製紙-----20

セルロースナノファイバー複合化ゴムを適用した
高負荷対応ダブルコグベルト／バンドー化学-----22

洗浄現場の大革命「ボイルコンテナ」／マルヤス-----24

◆ <新聞、他>

織研新聞

○2024年1～3月 の衣料品の輸入（数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比）

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	585	3,449	322	3,125	907	53.9	6,574	46.6
		▲34	5.5	▲15.4	▲1.7	—	—	—	—
2	ベトナム	205	1,401	71	1,197	276	16.4	2,598	18.4
		13.9	19.2	▲6.9	8.4	—	—	—	—
3	バングラデシュ	112	457	37	432	148	8.8	889	6.3
		3.4	4.0	6.5	13.0	—	—	—	—
4	カンボジア	75	384	37	470	112	6.7	854	6.1
		25.7	22.1	12.6	21.0	—	—	—	—
5	ミャンマー	48	217	46	523	94	5.6	740	5.3
		6.3	8.4	▲6.9	▲3.0	—	—	—	—
6	イタリア	1	230	1	363	1	0.1	593	4.2
		▲2.3	18.9	▲4.1	20.5	—	—	—	—
7	インドネシア	22	180	22	313	44	2.6	493	3.5
		▲9.8	▲4.5	▲7.7	1.2	—	—	—	—
8	その他	67	443	33	711	102	6.0	1,343	9.5
		—	—	—	—	—	—	—	—
	全世界	1,115	6,950	569	7,134	1,684	100	14,084	100
		2.1	10.3	▲10.2	5.5	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtccnews@mbr.nifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtccnews@mbr.nifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtccnews@mbr.nifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469